

たかつき 2017 2

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-1105 高槻市安満中の町25番1号 YMCAたかつき あま保育園内 Tel 072(682)2077 Fax 072(682)2080

会長主題：(続)「楽しい例会・すべてはそこからの始まり」会長 伊藤 俊彦

役員会

会長 伊藤(俊)

副会長 和田・萩原

書記 森本・伊藤(正)

会計 金田・栗田

会計監査 西田

直前会長 栗田

幹事 大谷

連絡主事 橋本

今月の聖句

あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。ひかりの子として歩みなさい。

(エフェソの信徒への手紙5章8節)

【選者のことば】光とはキリストの福音(良い知らせ)を表しており、良き知らせとは「私たちが神様から愛されている」という知らせです。そんな私たちにイエス様は「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい」と告げられています。「嫌なことはしない」とは違い、関わりなさい、奉仕しなさいと。しかし自己中心的な私たちには簡単な事ではありません。だからこそ自分の弱さ、足らざるを知り祈り願いをもってひかりの子としての働きを担っていきたいと思います。

(橋本 啓)

2月例会

Time Of FAST(断食の時)

家族と共に考えよう!

国内・外の被災、戦乱、飢餓にあえぐ人々を思いやり、捧げよう援助資金を!

とき：2月8日(水) 19:00~21:00 ところ：豊都ビル3F「観光協会会議室」

◇2月例会は恒例の切手整理です。各自、**使用済み切手と録(はさみ)**をご持参ください。

[主な献金の内容・西日本区目標額は以下の通り]

【TOF】1人当たり@1,400円

世界の飢餓に苦しむ人々のために例会の食事を抜き、その分の金額を国際に集め支援活動に捧げる。

【CS資金】1人当たり@1,500円

地域奉仕・環境事業資金。区CS事業の一つの柱として、国内外の援助要請に応えて役立てられている。

【Yサ・ユース支援金】1人当たり@2,000円

【BF】現金・使用済み切手1人@1,500円

【FF資金】1人当たり@800円

ファミリー・ファースト。家庭での断食。支援を必要とする子供たちの健全育成に資する事業に活用。

【東日本大震災復興支援献金】区目標150万円

【熊本地震復興支援献金】区目標150万円

※震災上記2項：各、1人当たり@1,000円

【RB M=ロールバック・マラリア献金】

1人当たり@800円

1 月 例 会	在籍 18名	メネット 0名	1 月 度	ニコニコ	ファンド 4,181円	BF 切手0pt 現金0pt
	広義・功労 2名	コメット 0名		5,000円		
	出席 13名	ビジター 0名				
	メイクアップ 3名	ゲスト 0名				
	出席率 81.3%	累計	79,372円	101,961円	0円	

お願い

年賀はがきのお年玉当選番号は下2桁**51**と**45**です。当選の場合は切手シートに換えて2月例会時にご持参ください。

第2回高槻YMCAワイスカップを終えて

高槻YMCAユースバスケット
ボールクラス担当 大岡 亜希子(セブンリーダー)



【主 催】公益財団法人大阪YMCAユース
スポーツ事業部

【後 援】大阪高槻ワイスメンズクラブ

【期 日】2016年12月25日(日)

【会 場】高槻市立古曽部防災公園体育館
メインアリーナ

【参 加】男子5チーム 島本M J B C、芝谷、
芥川、関西大学初等部、高槻YMCA
女子5チーム 島本M J B C、芝谷、
芥川、関西大学初等部、高槻YMCA

「12月21日はバスケットボールの日」に因んで12月末に今年度もワイスカップを開催しました。YMCAで生まれたバスケットボールの歴史について、開会式ではワイスの大谷さんがお話をしてくれたり、子どもたちは「バスケってYMCAでできてんな～！」とみんなの驚きから大会が始まりました。

今年度は男女同じチーム数で大会を行いました。すべてのチームと試合を通して交流をしてもらいたかったので、総当たりで組み合わせを作成しました。体育館の利用時間上、少し忙しくなる時間設定でしたが、子どもたちと指導者の皆さんのおかげ

で限られた時間でもしっかりと交流を深めることができました。

第2回開催では第1回目との違いを色々な場面で感じることができました。

- ・他の指導者の方が準備と片付けを率先して手伝ってくださったこと
- ・体育館の使用方法が子どもたちや保護者の方に事前にしっかりと伝わりゴミもなくルールを守って大会を終えられたこと
- ・昨年もお会いした指導者の方や子どもたち、保護者の方も「今年もきたよ！楽しかった～！来年も開催してね！」と声を掛けてくれたこと
- ・各試合のはじめと終わりに子どもたちも指導者同士も審判からの声かけ無しに握手で始まり握手で終わってくれたこと
- ・5ゴール賞(個人賞)でチームのエースのお友だちだけでなく、小さな学年のお友だちが表彰されていたこと
- ・フェアプレー賞(チーム賞)の選定理由が枠いっぱいにたくさん書かれていたこと。

YMCAの大切にしている5ゴールやキャラクターディベロップメントが他のチームにも伝わり、理解されていることをより実感できる大会となりました。

今年度もメンバー、リーダー、ワイスの方々、他チーム、保護者の方々と一緒に大会を作り上げることが出来たことに感謝致します。ありがとうございました。



第25回高槻シティハーフマラソン大会

奉仕活動報告 CS事業委員長 河戸 宏往

1月22日(日)に標記大会が開催されました。
私たちのお役目は、例年通り駐車場の整理担当。
会場に朝7時30分集合で集まりました。

空は青空。「晴れて良かったですね」と話しながら、お役目開始。太陽も昇り、温かくなり、いい感じで過ごしていると、何やら怪しげな雲が…。陽は陰り、パラパラと冷たいものが。雨か小粒のみぞれか何やら降ってきました。こうなると手足も冷えて寒くなってしまいます。しかし天候不順も何とかその程度で留まり、再び太陽がちらほら顔を見せてくれて、10時過ぎには無事にお役目完了となりました。

お役目完了後は恒例の「うどんタイム」です。1杯100円のうどんをいただきましたが、寒空の中では何よりのご馳走ですね。

全体の中ではほんのささやかなボランティアですが、やはり駐車場係は必要なものかと思います。ワイスの参加者も年々減っていますが、一杯のうどんを楽しみに来年も参加できればと思いつつ、帰路につきました。

参加：伊藤会長、伊藤(正)、大谷、金田、河戸、中浜、西野、以上7名。

2017年1月役員会報告(抄)

日時：2017年1月25日(水) 19:00～21:00

場所：豊都ビル3階 三島警備保障事務所

出席：伊藤会長、伊藤(正)、大谷、金田、川岸、
河戸、栗田、西野、萩原、森本、和田

【報告事項】

*12月役員会(忘年会)、第2回高槻YMC Aワイズカップ、第3回中西部評議会、第20回中西部合同新年会、高槻シティーハーフマラソン大会、なかのしまクラブ20周年記念例会等については、ブリテン1月号、本2月号記事と重複するので記載省略。

1. けやき餅つき大会(1/8予定)中止について
2. 「うなぎの森」植樹祭5月14日開催
3. 提出済み事項報告(使用済み切手、交流活動ポイント表、後期半年報等)

【協議事項】

1. 東・西日本区交流会、千葉クラブとのDBC締結について(2月4日～5日、於：東山荘)

①参加予定者：森本(DBC締結推進チーム長)、
栗田(副)、伊藤会長、伊藤(正)、大谷、金田、
川岸、西野、和田

②DBC締結関連

- ・4日夜、フェローシップナイトにおいて
両クラブが対面、各メンバー自己紹介などする。
- ・5日締結式の際に必要な物、服装の確認
ミニバナー(2)、締結証用バインダー(2)、
各自ネームプレート(交流会で用意された物が
あるか確認)、ワイズブレザーと法被、菓子

2. 天神まつり出店の件：諸般の都合で参加中止

3. 2月例会(2/8)TOF例会(使用済み切手整理)

於：豊都ビル3F 観光協会会議室

- ・切手整理が終わり次第、懸案のEMCを見据
えたクラブ活性化について話し合いを行う。
各自、提言を文書で例会時に提出する。

以上。(※本報告の正式議事録は書記が作成保管)

第3回中西部評議会報告 会長 伊藤俊彦

1月21日(土)大阪YMC A会館に於いて、中西部合同新年会に先立ち、第3回中西部評議会が開催され、役員をはじめ各クラブ会長、連絡主事、総数16名によって協議・報告が行われた。

協議は前回議事録の承認のほか3議案が提出され各々提案理由が述べられ、続いて協議された。

1. 大村 肇次期部長から次期事業主査5人の推薦があり、全員これを承認した。次期主査は以下の通り。(敬称略)()内は所属クラブ名。

Yサ・ユース：入江保夫(セントラル)

地域・環境：鳥居 翠(なかのしま)

E M C：丹吾 札(土佐堀)

国際・交流：蒲田泰宏(茨木)

ネット：北村知三(大阪)

2. 西野陽一部長から中西部部則に従い次々期(2018～2019)部長候補として谷 正一メン(西クラブ)が推薦され、全員これを承認した。

3. 第2回六甲山に集まろう・支援金要請の件については、牟 大盛Yサ・ユース主査から、今年度は西日本区から支援金が受けられなく予算的に厳しいとの説明があり、協議の結果、今年度は参加者から一律千円を徴収することが承認された。

以上の協議に引き続き下記の報告等があった。

①中西部会員総数(1月末)は年度当初と増減はなく現状維持状況であり後期は積極的に増員に努めて頂きたい。

②中西部を盛り上げるために「六甲山に集まろう」「うなぎの森プロジェクト」を多くの会員に呼びかけよう。

③西日本区大会、アジア大会参加への要請。

これら締めくくりの報告は何れも中西部ワイズ運動活性化のための報告と言える内容です。

以上

ご存知ですか、「ピンクシャツデー」って？2月22日(水)が、その日

2007年、カナダでの出来事。ピンクのシャツを着て登校した少年が、いじめられました。それを見た2人の生徒が50枚のピンクのシャツを友人・知人に配り、翌日登校します。学校では呼びかけに賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなつたそうです。

世界的いじめ反対運動に加わり、ピンクシャツを着て考えよう、その日。YMCAは「ピンクシャツデー」に取りくんでいます！

そのエピソードがSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上で、いじめに対する活動が行われています。

カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の第4水曜日でした。それ以降、2月の第4水曜日には私たちもいじめについて考え、いじめられている人びとと連帯する思いを表す1日としています



今年のお正月は寒波襲来のため日本国内あちこちで降雪、あまり経験のない地域にもわかつに雪対応に大変といった状況でした。加えてインフルエンザが急速に広がる一方、暑い時期でもないのにノロウイルスまで取りざたされるといった異変。その煽りを受けて、「けやき新春餅つき大会」が中止となりました。「けやき」の子ども達も、がっかり。

クラブ例会に代わる行事として、21日(土)正午から大阪YMCA会館2階大ホールで、恒例の中西部合同新年会(第20回)が開催され、約100名が一堂に会し、楽しい交流の時を過ごしました。

第1部「開会式典」は、我がクラブの西野中西部部長の開会点鐘・開会の辞で始まり、ベテランの水口メン(土佐堀クラブ)の聖書朗読・祈祷、松野大阪YMCA副総主事、岩本西日本区理事等の挨拶がありました。

第2部「癒しの音楽」では、中西部ではお馴染みのミュージシャン、Office CUORE主宰者でピアニストの佐野多由子さん、ヴァイオリンの長野昭子さん、テノールの田中良和さんによる演奏を楽しみました。また、参会者全員で動作をまじえて「幸せなら手を叩こう」を歌ったりしましたが、最後は震



[写真] (左)エイ、ヤーと鏡開き
(右)わがクラブの面々、晴やかに

災記念歌「花は咲く」の大合唱で、大いに盛り上がらりました。

第3部「アピールタイム」では、例の大漁旗を引っ提げて西野部長、奥田前部長などによる「うなぎの森」植樹祭(5月14日)への参加アピール、直近の東・西日本区交流会、アジア・パシフィック地域大会、その他のアピールが賑々しく行われました。

最後は第4部「懇親会」。圧巻は「鏡開き」。岡野メンの口上よろしく、ゲストをまじえた数人で勢よく割られた酒樽の蓋から薰り高いお酒のしぶきが飛び散りました。大村次期部長の乾杯発声で祝宴が始まり、ご馳走と樽の香りのするお酒、クラブを超えた軽やかな談笑を楽しみました。………

ワイズの楽しみは正に「交流」。他のクラブの面々と胸襟を開いて話し合い、理解し合い、YMCAに連なる諸活動のエネルギーを分かち合うことこそワイズの醍醐味なのではないでしょうか、というのが合同新年会参加の感想です。

(参加者：伊藤会長、大谷、金田、川岸、河戸、
長野、西野、萩原、森本、和田、以上10名)

2月例会プログラム

2017年2月8日(水) 19:00~21:00 豊都ビル3F観光協会会議室 司会：伊藤 正尚

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. 会長挨拶 | 会長 |
| 4. ゲスト紹介 | 副会長 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 橋本 啓 |
| 6. 晩餐・歓談 | 一 同 |
| 7. ニコニコアワー | ドライバー |
| 8. B F切手整理 | |
| 9. インフォメーション | 書記他 |

- | | |
|------------------|-----|
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会長 |
| 11. YMCAの歌 | 一 同 |
| 12. 閉会挨拶と点鐘 | 会長 |

お誕生日おめでとう

山崎 勝君 4日 大谷 洋子さん 26日

結婚記念日おめでとう

栗田 達夫・登美子 ご夫妻 25日

☆今月の例会当番は、伊藤(俊)、伊藤(正)、栗田、中浜、浜脇、森本の諸君です。